

シンポジウム

「地域医療を考える月間」協賛事業

「震災時医療こそ市民の力で」

東日本大震災では未曾有の人的・物的被害が発生し、なかでも病院・診療所の医療機能は壊滅状態でした。

本県でも東海地震の際には、病院をはじめとした医療救護はどうなるのか心配です。

地域医療を守るためには、**発災時に「私たちはどう行動したらよいか」**を、シンポジウムを通して考えます。

日時

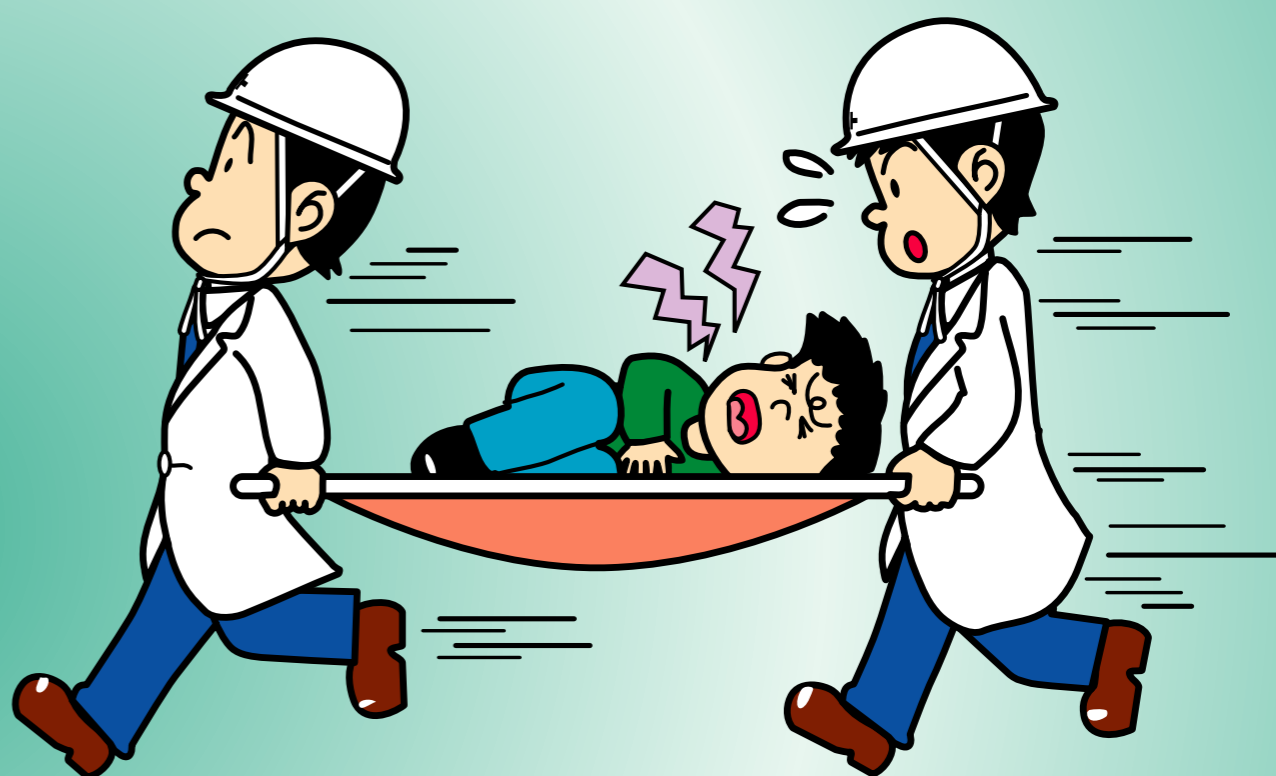
平成24年9月9日 日

開会:13:30～〔開場13:00〕

会場

プラザおおるりホール

入場無料



第1部 基調講演

「災害時における医療の実態と対策」

■ 講師 レシャード・カレット

(レシャード医院院長・静岡県医師会
災害医療チーム岩手県派遣団)

第2部 シンポジウム

「震災時医療こそ市民の力で」

■ コーディネーター
山岡 泰治

(浜松医科大学 地域医療学講座特任教授)

■ シンポジスト

服部 隆一 (市立島田市民病院長)

藤本 嘉彦 (島田市医師会長)

櫻井 忠好 (島田市歯科医師会長)

甲賀 房江 (島田市市民福祉部長)

ご案内図



JR島田駅より徒歩約10分

主催 島田市地域医療を支援する会

共催 浜松医科大学

後援：島田市、市立島田市民病院、(社)島田市医師会、(社)島田市歯科医師会、静岡県中部保健所、静岡県中部危機管理局、島田市自治会長連合会、島田商工会議所、(社)島田青年会議所

お問い合わせ 島田市地域医療を支援する会 事務局 TEL 0547-36-1549